

防災体制を強化し いびがわの安全・安心を守る役割を 果たします！

防災センター兼
揖斐川町庁舎イメージ図



新たに整備する防災センター兼揖斐川町庁舎の概要

- ① 建物の安全性・耐久性を通して、安心・安全を支える拠点になります！**
高度な耐震・防火性能に加え、自立性、指令中枢機能を備えた防災・災害復興の拠点として、住民の皆さんの安全・安心を守る役割を十分果たします。
- ② 住民サービス、職務能率の向上を目指した快適で機能的な庁舎になります！**
機能性に優れた執務空間としての役割を果たし、満足度の高い住民サービスを提供するために、十分な来客スペースと執務スペースを確保します。
- ③ 長期経済性を有する良質な庁舎になります！**
ランニングコストを考慮し、省エネルギータイプの照明器具を採用し、エアコン、照明などは集中管理システムを配備するなど、省エネルギー・省資源化を図ります。
- ④ 環境にやさしい庁舎になります！**
自然採光・自然通風など自然エネルギーの有効利用により中間期の空調負荷を軽減します。
- ⑤ ユニバーサルデザインに対応した、人にやさしい庁舎になります！**
出入口、通路、トイレ等、段差をなくした計画とします。
車椅子利用者、視覚障がい者に対応した昇降機を設置します。
車椅子利用者やオムツ替えの出来る、オストメイト対応の多機能トイレを設置します。

規模・構造など

建築面積	2,339.54	平方メートル	
延床面積	6,039.97	平方メートル	鉄骨造 4階(一部5階)建
(構造) 庁舎棟			
車庫(書庫)棟	970.20	平方メートル	鉄骨造 2階建
渡り廊下	37.20	平方メートル	鉄骨造 2階建
自転車置場	18.34	平方メートル	鉄骨造 1階建
機械室	29.40	平方メートル	鉄骨造 1階建

防災センター兼揖斐川町庁舎建設工事が始まります！

現在の揖斐川町庁舎は、昭和46年に旧耐震基準により建築され、耐震調査の結果、地震に対する建物の耐震性能が著しく不足しています。また、現庁舎は、来客対応スペース、会議室なども不足し、建物全体の老朽化も進んでいます。このため、平成19年度から新庁舎の建設に向けた協議を進め、住民の皆さんにとって利用しやすく、防災センターを兼ねた揖斐川町庁舎を整備することとなりました。

この度、防災センター兼揖斐川町庁舎建設工事に着手し、7月5日(日)には安全祈願祭が行われました。

工事期間中、ご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。

防災体制を強化し いびがわの安全・安心を守る役割を果たします！

防災センター兼揖斐川町庁舎建設工事の流れ

工事は、3期に分かれて行われます。

■第1期【平成21年7月～平成22年9月(予定)】

解体工事(北階段、渡り廊下、ごみ集積場など)・仮設工事(現庁舎非常階段など)
建築工事(庁舎棟、合併浄化槽、エネルギーステーション)

■第2期【平成22年10月～12月(予定)】

解体工事(現庁舎、車庫など)

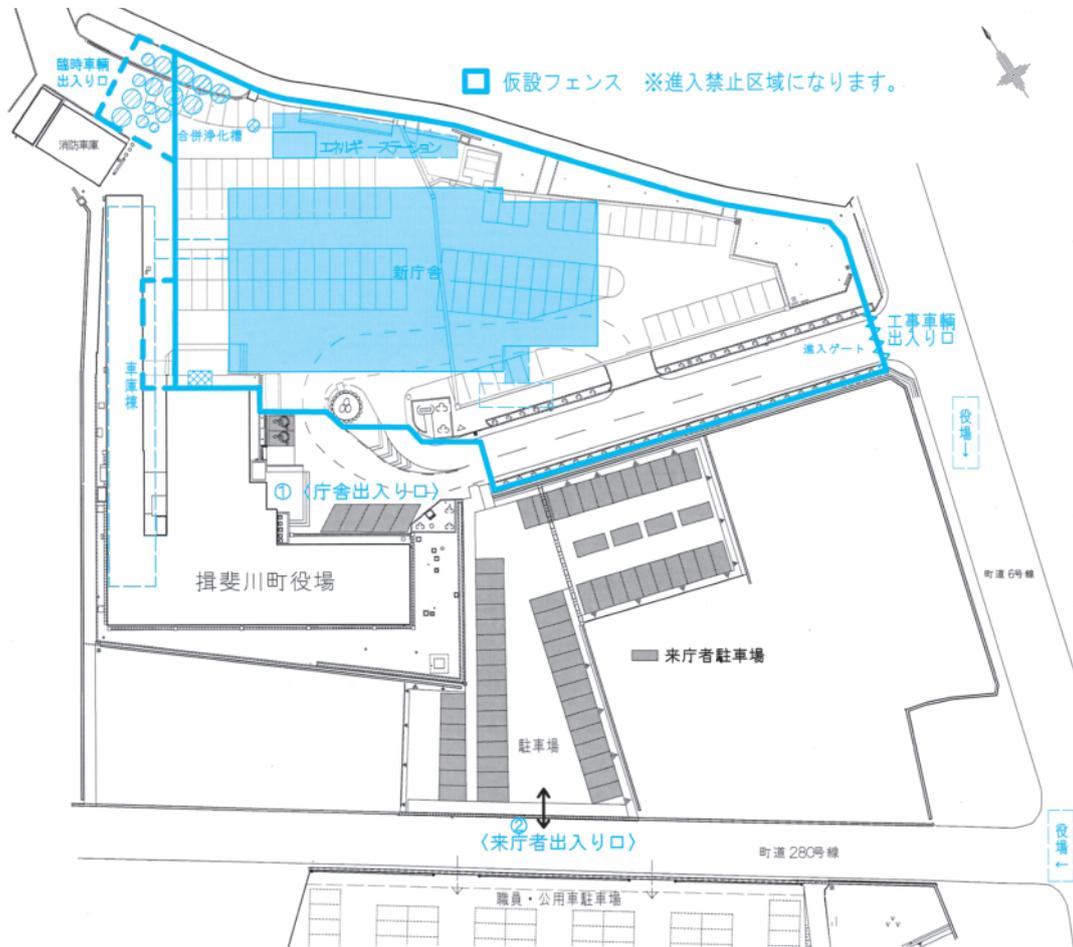
■第3期【平成23年1月～平成23年7月(予定)】

建築工事(車庫、渡り廊下、自転車置場など)・開発工事(造成、外構)

8月1日(土)から工事に伴う規制が始まります！

工事に伴う規制の内容は、下記のとおりです。(注：第2期以降の規制については未定。)
工事期間中、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■第1期工事規制図 期間：平成21年8月1日(土)～平成22年9月(予定)



具体的な 規制の内容

- 8月1日から、現在の庁舎北側(消防車庫側)と東側(町道6号線)からの進入路は、進入できなくなります。
- 現在の庁舎への入口は、玄関のみとなります。(夜間受付含む。)【規制図の①】
- 来庁者の皆さんは、現在の庁舎の南東側の駐車場を利用してください。【規制図の②】
- 揖斐川町役場のバス停留所は、移動します。(具体的な移設場所は、バス停留所に掲示します。)
- 空き缶やペットボトル回収機は、揖斐川保健センターへ移動します。

【お問い合わせ先】 総務部管財課 電話0585-22-2111(内線130)